

第 643 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「フリートーク」
(今年 7 月～12 月に放送しましたラジオ・テレビ番組及び
放送全般について意見交換)



平成 30 年 12 月 14 日

BSn新潟放送

第643回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成30年12月14日（金）午後4:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 料亭 一〆

3. 委員の出席

○委員側出席者（敬称略・順不同）

委員長 古賀 豊	副委員長 佐藤 元
委員 石坂 智恵美	委員 小原 清文
委員 小島 良子	委員 高木 言芳
委員 服部 誠司	委員 渡邊 信子

○委員側欠席者（敬称略・順不同）

委員 池田 幸博	委員 細田 康
----------	---------

○放送事業者側出席者

社長 佐藤 隆夫	常務取締役 島田 好久
放送本部長 小原 弘志	営業本部長 金田 博幸
編成局長 増山 由美子	情報センター長 丹羽 崇

事務局 阿部 基行（放送本部 テレビ編成部長）

4. 議題

1 報告事項 平成31年1月の単発番組・年末年始編成について（各局長）

2 審議事項 「フリートーク」

（今年7月～12月に放送したラジオ・テレビ番組及び、
放送全般について意見交換）

5. 議事の概要

各局長からの平成31年1月度・年末年始番組報告に続いて、フリートークで
今年7月～12月に放送したラジオ・テレビ番組及び放送全般について意見交換
が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- 県内民放の中でも定評のあるB S Nだが、更に深掘りして地域ニュースの充実を図って欲しい。
- 若い記者の突っ込んだレポート&解説を入れながら、新聞社の論説委員を活用して頂ければ、視聴者もニュースに興味を持つと思う。
- アーカイブ映像を断片的に活用しているが、月に1回でも良いので、その当時のニュースの背景を含めて今の時代にも触れるよう伝えて頂ければ、より関心が深まると思う。
- 「下町ロケット」は、ドラマ自体も面白いが、それ以上に燕ロケが話題になっている。地域活性がこれからは重要なので、地域を取り上げるよう努力してほしい。
- 歴史を掘り下げたものなどはB S Nの得意分野であるが、頑張っている若者たちの技術を通した取り組みや活動なども番組として取り上げて欲しい。
- B S N・T B Sは、ニュースが得意な局のイメージがあるので、より充実させてほしい。その一方で、若者たちはインターネットニュースなどに接触しているもの好きな事にしか興味を示さず一般的なニュースへの関心が低い。若い層の好みをリサーチするなどし、若者たちが興味を持って視聴してもらうようにして欲しい。
- ラジオ番組で新潟弁のコーナーがあるが、新潟弁は文化でもあるので若者向けに新潟弁を活用した新潟に愛着が持てる企画を作って欲しい。
- 「なじラテ」は、見るように心がけている。この春から菊田さんが抜けて静かになった。しかしその反面、寂しくなった感じもする。同窓会のようにたまに登場しても良いのでは？また中澤くんは地元の人なので、応援したくなるのでこうしたものを持続けて欲しい。
- 10月の新潟市長選は、民放のテレビでは24時以降しか放送が無かったものの、インターネットで生配信をしていたのでB S Nを中心にインターネット配信を見ていた。出来栄えも良く、当確が出るまでの様子はテレビよりインターネットが良いと思った。インターネット配信をこれからどのように活用していくのか？
- 各局で万代シティーのレインボータワーの報道をしていたが、B S Nの「ゆうなび」が一番良かった。具体的に何が良かったと言うより、心をつかんでいた。

【文責・番組審議会事務局】